

向日市

A 向日神社

乙訓地方の産土神で、古くから「明神さん」として親しまれています。室町時代に建てられた本殿は貴重な文化財で、神主の六人部家（むとべけ）は幕末に著名な国学者を輩出しました。



B 五辻

向日神社から南下したところにある五差路。昭和の初めまでは四つ辻で、光明寺や善峰寺、楊谷寺方面へ通じる道の両側には「柳谷の大灯籠」がそびえていました。



D 石塔寺

日像上人が向日神社前に建てた題目石塔への信仰から始まったといわれる寺院。毎年5月3日の花祭りに、京都府の無形民俗文化財の「鶏冠井題目踊り（かいでだいもくおどり）」が本堂で奉納されます。



C 島坂

長岡京に都がおかれていた頃、見事な庭園の「嶋院」があったことから、名づけられたといわれています。「土佐日記」には紀貫之が土佐からここを通過して京へ帰ったとの記述があります。



NAGAOKAKAKYO

西国街道



長岡京市観光案内所
 (阪急 長岡天神駅前)
 TEL / FAX 075-951-4500
 (am9:00 ~ pm5:00)
 定休: 毎週水曜日、年末年始

長岡京市観光情報センター
 (JR 長岡京駅前)
 TEL / FAX 075-958-4222
 (am9:00 ~ pm5:00)
 定休: 毎週水曜日、年末年始

発行: 長岡京市観光協会
 編集: 金田・宮内・頼野

ねじりまんぼ
 鉄道下のレンガのトンネル。
 レンガがねじれて見える。
 「まんぼ」はトンネルのこと。

E 小倉神社

延喜式内社で、乙訓地方の古い神社の一つ。祭神は、天兒屋根命はじめ三座。背後の竹林には鳥居前古墳という四世紀末期に築かれた前方後円墳があります。



F 妙喜庵

千利休が造った茶室のうち、唯一残ったとされる国宝の茶室「待庵(たいあん)」があります。拝観は往復はがきでの予約が必要です。



G 離宮八幡宮

嵯峨天皇の河陽離宮の故地である。清和天皇のころ(9世紀中頃)宇佐八幡神を離宮に勧請したのがはじまりといわれています。当地で栄えた荏胡麻(えごま)油の神様。神領の大山崎荘自治のまちの中心でした。



H 山城摂津国境碑

山城国と摂津国の境界を表す石碑。西国街道の大山崎町と島本町との境界部に建立されています。隣接地に山城・摂津の関所だった関大明神があります。



JR 山崎駅
 妙喜庵
 離宮八幡宮
 山城摂津国境碑